

令和3年度 第1回横浜市金沢区地域子育て支援拠点運営法人選定委員会 会議録						
日 時	令和3年11月16日(火) 13時30分から15時30分まで					
開催場所	金沢区役所6階1号会議室A・B					
委員の出席状況	魚谷委員	樗木委員	大溝委員	沓澤委員	森田委員	出席者数
	○	○	○	○	○	5/5
事務局	飯田福祉保健センター担当部長、藤浪こども家庭支援課長、吉田こども家庭係長、浅野こども家庭支援担当係長、中山係員、石川係員					
開催形態	公開(傍聴者1人)					
議事内容	<ol style="list-style-type: none"> 委員長の選定について 委員長職務代理者の指名について 金沢区の子育て支援の概況 金沢区地域子育て支援拠点の概要等について 法人選定の概要について 					
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 選定委員会委員長に大溝委員を選出する。 委員長職務代理者に樗木委員を指名する。 各委員は第2回選定委員会までに提案書の確認、粗評価を行い、第2回選定委員会で応募法人によるプレゼンテーション、質疑を受けて最終評価を確定する。 					
発言要旨	<ol style="list-style-type: none"> 委員長の選定について (魚谷委員) 大溝委員にお願いしたい。 (他委員) 異議なし 委員長職務代理者の指名について (大溝委員長) 樗木委員を指名したい。 (樗木委員) 了承 金沢区の子育て支援の概況について (事務局) 資料1に沿って説明 (大溝委員長) 子どもの数の将来推計はどうか。 (事務局) 毎年減少しており、令和3年9月末現在の金沢区0歳児の人口は1,000人を切っている。 (大溝委員長) 少子化が進む中、子育て支援のあり方や将来的な到達点を考えていかなければなら 					

	<p>らない。</p> <p>(構木委員)</p> <p>数が減っているからこそ、量より質へ、支援が届かない家庭への取り組みなど、子育て支援をどうしていくのかを議論していきたい。</p> <p>4 金沢区地域子育て支援拠点の概要について</p> <p>(事務局)</p> <p>資料2～5に沿って説明</p> <p>(委員)</p> <p>質問なし</p> <p>5 法人選定の概要について</p> <p>(事務局)</p> <p>資料6～8に沿って説明</p> <p>(大溝委員長)</p> <p>事務局が送付する提案書を読み、事前に粗評価していただき、第2回の選定委員会で法人が行うプレゼンテーションと併せて最終評価をしていただく。評価材料は提案書とプレゼンテーションの内容のみになる。委員個々の評価となるため、評価の根拠が明確にできるようにしていただく。委員で話し合いは行わないので、各立場で評価をお願いしたい。</p>
資 料	<p>1 次第</p> <p>2 資料</p> <p>(1) 金沢区子育て支援概況</p> <p>(2) 金沢区地域子育て支援拠点の概況について</p> <p>(3) 金沢区横浜子育てパートナー (横浜市利用者支援事業)</p> <p>(4) 横浜子育てサポートシステム</p> <p>(5) 金沢区地域子育て支援拠点事業5か年の事業評価</p> <p>(6) 横浜市金沢区地域子育て支援拠点運営法人募集要項</p> <p>(7) 令和4年度横浜市金沢区地域子育て支援拠点事業仕様書(案)</p> <p>(8) 横浜市金沢区地域子育て支援拠点運営法人選定委員会評価指標</p> <p>3 別冊資料</p> <p>(1) 委員名簿</p> <p>(2) 横浜市附属機関設置条例</p> <p>(3) 横浜市子育て支援事業運営事業者選定委員会運営要綱</p> <p>(4) 横浜市金沢区地域子育て支援拠点の運営者の選定に関する要綱</p> <p>(5) 横浜市金沢区地域子育て支援拠点運営法人選定委員会要綱</p> <p>(6) 横浜市金沢区地域子育て支援拠点事業実施要綱</p> <p>(7) 横浜子育てサポートシステム事業実施要綱・会則</p>